



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 18-9

3月号

発行 2017年3月14日

Chartered 1998

会長	吉野 勝三郎	クラブ会長主題	「東日本区大会を成功させよう！」
副会長	林 京二	国際会長主題	「Our Future Begins Today 私たちの未来は今日より始まる」
	松川 厚子		
会計	山崎 純子	アジア会長主題	「Respect Y's Movement ワイズ運動を尊重しよう」
書記	森下 千恵子	東日本区理事主題	「For the Future, Act Today 明日に向かって、今日動こう」
		関東東部部長主題	「組み合わせられ、結び合わされて、造り上げられてゆく」

3月

私の恵みはあなたに十分である。力は弱さの中でこそ十分に発揮されるのだ。(コリントの信徒への手紙Ⅱ、12章9節)

My grace is sufficient for you, for my power is made perfect in weakness. (2 Corinthians 12:9)

2016年2月の統計 (2月25日)

在籍 11名 出席者 9名(会員8名、ゲスト1名) 出席率 73%

3月例会のお知らせ

日時: 3月25日(土) 午後4:00~6:00

場所: YMCA 川越センター

ゲストに生川美樹さんを迎え自己紹介を兼ねてお話を伺います。

2月例会報告

吉野 勝三郎

主なテーマは、今年6月3日(土)・4日(日)に“ウエスタ川越”を主会場として開催される、第20回東日本区大会の準備状況の確認と、川越クラブメンバーの担当業務の確認としました。そのため、特別に卓話者は決めてありませんでした。しかし、幸いなことに、利根川さんの知り合いでワイズメンズクラブに興味を持たれている、生川 美樹(おいかわ みき)さんが例会に出席してくれました。子育てもほぼ目処がつき、ボランティア活動に興味を持っておられるそうです。ぜひとも入会していただき、一緒に活動していただけることを期待します。事務能力に長けていると聞いていますので、早速、6月の区大会で当日配布する小冊子の編集などへの協力をお願いしました。なお、3月の例会では、生川さんに自己紹介を兼ねて、話を

していただく予定です。

第14回東日本区大会実行委員会

松川厚子

2月3、4、5日は利根川理事・吉野会長・山本書記・吉田会計に同行して東西交流会に私も伺いました。田中実行委員長の完璧な準備とプログラムに、ただただ感心いたしました。実際にお手本を見せていただいて本当によかったです。勿論利根川理事も川越クラブも負けていません。案内の封筒詰め、配布も、会計も見事でしたので、大会アピールのときも楽でした。実行委員の皆様のお蔭と理事の英語力の素晴らしさのお蔭です。熱心な西日本区がいたからこそより頑張れたと思います。

ホームページも開設され、申し込みも8日から始まり、関東東部内のクラブ支援者も、交流会以後東京ベイサイドクラブ7名が増え、埼玉4名、所沢7名、茨城2名、東京北3名、東京ひがし7名、とご応募感謝しています。4月22日のリハーサルに向け次回2月24日迄の台本の完成を期待しています。

第15回東日本区大会実行委員会

松川厚子

まずウエスタ川越の大ホールのロビーに、10テーブルを置いて物産販売に使えることが、ウエスタとの打ち合わせでわかりました。

大会の応援クラブの人数も皆様に報告いたしました。4月22日のリハーサルについて、プログラムの司会が、中心に台本を作ってきていただくようお願いしました。JT Bの申し込みも順調で、ワイズの皆様には、感謝申し上げます。

前日のゴルフ大会についても鎌田さんが、いらしてくださり、牛村さんとの協力体制は、万全です。大会プログラム案もだいぶ充実してきました。次回の実行

委員会は3/24ですが、リハーサルの前にウエスタ川越との打合せをおこなうところです

次期クラブ会長・次期部役員研修会の報告

山本剛史郎

2017年3月4日(土)～5日(日)と日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘において、次期クラブ会長・次期部役員研修会が行われた。今年度は東日本区役員なので事務方として参加しており、次期(2017-2018年度)はワイズメンズクラブとして役職がないので、いつもの年よりも気楽に参加した。また、普段、家では「ワイズは仕事ではないからね。」と言われていることもあり、今回は家族旅行もかねて、奥さんと子ども2人も連れてきて、東山荘に泊まることにした。

3月4日、朝8時ちょうどに自宅を車で出発し、圏央道・東名を走り、東山荘に到着したのがちょうど10時だった。圏央道と東名がつながったこともあり、鶴ヶ島から御殿場まで約2時間で来ることができる。子どもたちは富士山が大きく、近くに見えることにとっても驚いていた。やはり御殿場から見る富士山はなだらかな稜線がくっきりと見えて、とても美しい。いつ来ても東山荘では富士山の写真を撮ってしまう。

10時からLT委員と新旧東日本区役員の打ち合わせがあり、12時から登録開始。しかし、登録の受付では少々混乱が生じていた。登録用紙と領収書、金銭授受など受付のやり方については改善が必要だと感じた。東日本全体から102名の参加者が集まり、開会式・研修は続いていった。今回の研修の一つの目玉としてパネルディスカッション「広げようワイズの仲間～EMC!!」というものがあつた。これは栗本治郎・次期東日本区理事の理事主題「広げよう ワイズの仲間」に沿ったものとして行われた。短い時間で十分に議論、思いが伝わらなかった感じはしたが、みんなそれぞれ

ワイズに対する思いがあつた。これをそれぞれの地域性を生かして、各部にエクステンション委員会を



設立するのが次期理事の体制の目玉である。研修終了後は夕食懇談会、部長を囲んでの懇親会へと続き、一日目は終了する。(後に聞くとところによると、懇親会は2時頃まで続いたとか……)

3月5日、早朝、よく晴れており子どもたちと富士山を見に行つた。朝日でピンク色に染まった紅富士が綺麗に見えた。7時から朝食を食べ、8時から日曜礼拝が始まる。ちょっと忙しいスケジュールだ。礼拝の司会は所沢クラブの大沢和子さん、奏楽は沼津クラブの渡邊美帆さん、奨励として私が「地の塩・世の光」と題して話をした。この日の研修は実務的な内容が多

くあつたが、e-ラーニングについては初めての内容であつた。まだまだ実験段階だが、今後、どのように活用できるかが期待される。最後は時間が押し迫っている中、次回の東日本区大会(川越)の宣伝も短くさせてもらい、ほぼ時間通りに無事、2日間の研修が終了しました。



YMCA 報告

★熊本地震支援

埼玉YMCAチャリティコンサート

2016年4月に発生した熊本地震支援へ引きのご協力を賜りたく、報告会も兼ねましたチャリティーコンサートを開催いたします。是非ご来場ください。

【日時】3月20日(月・祝) 開場13:30、開演14:00、終了15:30予定

【会場】カトリック所沢教会(埼玉YMCA所沢センター近くパンフレットの地図参照)

【内容】コンサートおよび熊本地震についての被災者支援活動の報告(資料・映像)

【出演】ユーオディア・アンサブル

(柳瀬 洋:クラリネット、柳瀬 佐和子:ピアノ、蜷川 いづみ:ヴァイオリン)

【費用】入場無料

※会場にて 支援活動への 募金のお願いをいたしますので、ご協力をお願いします

【問い合わせ】公益財団法人 埼玉 YMCA 本部事務局

TEL04-2939-5051

E-mail office@saitamaymca.org

【パンフレットのダウンロード】

<https://docs.google.com/a/saitamaymca.org/viewer?a=v&pid=sites&srcid=c2FpdGFtYXItY2Eub3JnfnGhvbWVjb21pbmdkYXl8Z3g6M2M1YjM2Yjg3MzEzYWM5Mg>

<お知らせ>

3月27日～4月10日まで放課後等デイサービスの特別支援プログラムを行っております。外出していることも多いため、ご来館の際にはお手数ですがお電話 いただきますようお願いいたします。